

## スポーツ推進委員って何???

### そもそも何が 50 周年なの?



昭和 32 年の文部次官通達により体育指導委員制度が発足し、同 36 年に制定された「スポーツ振興法第 19 条」において、市区町村教育委員会任命の体育指導委員として法的に位置づけられました。これに基づき板橋区が体育指導委員第 1 号を任命してから 50 年目ということです。

### スポーツ推進委員って?



平成 23 年 8 月 24 日から、スポーツ振興法を 50 年ぶりに全面的に改正し、改めてスポーツの理念を定め、国及び地方公共団体の責務やスポーツ団体の努力などについて定めた「スポーツ基本法」が施行されました。この際、新たな任務も追加され、名称も「体育指導委員」から「スポーツ推進委員」に変更されました。

### スポーツ推進委員って何者?? 区の常勤職員??



いいえ、区の常勤職員ではありません。地域や体育協会などの各種団体から推薦された、町の魚屋さんや水道屋さん・サラリーマン・主婦などが、区から「スポーツ推進委員」として委嘱され、区の非常勤職員として、区民のスポーツ振興に努めています。

区移管50周年記念

# なるほど! ★スポーツ推進委員★

スポーツ推進委員って何?? 体育指導委員は聞いたことあるんだけど??  
日ごろ皆様からよく聞かれる質問を 50 周年記念に便乗して紹介します。

## スポーツ推進委員って何してるの??(1)

### 何人いるの?



板橋区スポーツ推進委員の定員は 70 名です。委員でスポーツ推進委員協議会を構成し、自主事業や板橋区のスポーツイベントに協力しています。

### 自主事業って?



コマ地区の指示に従ってゴールを目指す「ファミリーウォークラリー」・中高年向けの「ハイキング」や小学生対象の「区民ドッジボール大会」を開催するほか、区政 50 周年記念歌「愛するふるさと」にストレッチ体操を組み入れた「ふるさといたばし体操」の普及活動を自主事業として行っています。

協議会では、事業部の中に各委員会を設置し、1 年を通して準備・活動をしています。各事業は「広報いたばし」で紹介・募集されています。



## スポーツ推進委員って何してるの??(2)

### 協力しているスポーツイベントって?



板橋区が主催する事業では、秋に行われる「板橋区区民体育大会総合開会式」・「板橋区障がい者スポーツ大会」、区内の決められた約15kmのコースを歩く「いたばし歩け歩け大会」・そして全国から約2万人が参加する「荒川マラソン」改め「いたばし City マラソン」を運営の中心として従事します。

また、その他協力事業として、「高島平ロードレース」・「東京マラソン」もお手伝いしています。



### 他には?



スポーツ推進委員は、全国市町村に設置されています。全国・関東・東京・都内ブロックで研修会や講習会が企画され、数名が交代で参加します。

また、板橋区スポーツ推進委員協議会では、月1回の定例会とドッジボール審判講習会を行います。各委員は、総務・事業・広報の3つのいずれか部に所属し、会議や活動を適宜おこなっています。

因みに、この紙面は広報部が編集・発行しています。



## 大変そうだけど?おもしろそう!

### いっぱいあって大変そう?



ほとんどの事業やお手伝いは、スポーツ推進委員全員が従事する他、各地区の青健事業を合わせると、1年中何かしらおこなっているという状態で、確かに暇ではありません。



### よくやってるね?



スポーツ推進委員は板橋区民のスポーツ推進のために使命感を持って活動しています。また、スポーツ推進委員になったことで、「いろいろな人と知り合えた」や「役に立ってる感じがする」など、スポーツ推進委員自身も活動を楽しんでおこなっています。



### もっと知りたいな~



スポーツ推進委員の参加する事業やお近くの青健支部の事業にお越しいただき、スポーツ推進委員に直接お尋ねください。「広報いたばし」や「町内の掲示板や回覧板」などで紹介されるものも多くあるので、気をつけてチェックしてみてください。

